

+++++

対外報告「科学者コミュニティが描く未来の社会」英語版のHP掲載
 (ご報告)
 地球規模の自然災害に対して安全・安心な社会基盤の構築シンポジウ
 ムの開催(ご案内)
 第6回産学官連携会議の開催(ご案内)

+++++

対外報告「科学者コミュニティが描く未来の社会」英語版のHP掲載
 (ご報告)

 1月25日公表の対外報告「科学者コミュニティが描く未来の社会」につ
まして、英語版を日本学術会議HPに掲載いたしました。

 報告全文は、以下のURLで御覧いただけます。

<http://www.scj.go.jp/en/report/index.html>

【お問い合わせ先】

 日本学術会議事務局参事官(審議第二担当)付

 Tel:03-3403-1056 FAX : 03-3403-1640 E-mail:s254@scj.go.jp

地球規模の自然災害に対して安全・安心な社会基盤の構築シンポジウ
 ムの開催(ご案内)

 日 時：平成 19 年 5 月 9 日(水) 13:00 ~ 17:00

 会 場：日本学術会議 6 - C 会議室

 主 催：日本学術会議地球規模の自然災害に対して安全・安心な社会
 基盤の構築委員会

 後援(予定): 国土交通省、土木学会、日本建築学会

 参加費：無料(参加受付中です)

開催趣旨：日本学術会議地球規模の自然災害に対して安全・安心な社会基盤の構築委員会では、地球規模の災害を視野において、安全・安心のための社会基盤構築の在り方や将来の整備の適正水準を検討し、これらの自然災害や社会環境の変化に如何に対応すべきか、科学的知見に基づく具体的な政策提言(案)をまとめています。
政策提言について参加者とともに議論することを本シンポジウムの目的としています。

プログラム（敬称略）：

開会挨拶

濱田 政則（地球規模の自然災害に対して安全・安心な社会基盤の構築委員会委員長、早稲田大学理工学術院教授）

(1) 課題別委員会の活動と報告の概要

濱田 政則

(2) 災害要因となる自然災害の解明と予測

入倉 孝次郎（京都大学名誉教授・愛知工業大学客員教授）

(3) 地球温暖化に伴う自然災害について

住 明正（東京大学気候システム研究センター教授）

(4) 国土構造の変化がもたらす災害脆弱性

日下部 治（東京工業大学大学院理工学研究科教授）

(5) 災害に強い社会構造

林 良嗣（名古屋大学大学院環境学研究科長）

(6) 発展途上国の状況と海外支援の在り方

竹内 邦良（山梨大学大学院医学工学総合研究部教授）

(7) 社会基盤整備の適正水準の考え方

池田 駿介（東京工業大学大学院理工学研究科教授）

(8) 提言と日本学術会議が果たすべき役割

濱田 政則

閉会挨拶

入倉 孝次郎

参加申込方法：下記 URL よりお申し込みください。（電話での受付は行っておりませんのでご了承ください。）

（土木学会ホームページ）

<http://www.jsce.or.jp/news/topics/h190509.html>

申込締切：2007年5月7日（月）

定員：先着120名様 定員になり次第受付を終了させていただきます。

定員に達しない場合は、当日も受付を行います。開催日まで

定員に達した場合、受付に漏れた方にのみ、ご連絡を差し上げ
ます。

お問い合わせ先 土木学会企画総務課

TEL 03-3355-3442 FAX 03-5379-0125

第6回産学官連携会議の開催（ご案内）

日 時：6月16日（土）10:00～20:15、17日（日）8:30～12:30

場 所：国立京都国際会館（京都市左京区宝ヶ池）

第3期科学技術基本計画では「科学の発展と絶えざるイノベーションの創出」を掲げ、システム改革と成果の社会・国民への還元を求めています。人口減少下の我が国が、国際競争の一層激化する中で、持続的な成長を実現するには、社会システムや人材面を含めたイノベーションを全国各地で起こしていく必要があります。このような視点に立って、産学官連携の推進を担う第一線のリーダーや実務経験者等が一堂に会し、具体的な課題について、研究協議、情報交換、対話・交流・展示等の機会を設けることにより、イノベーションの創出に向けた産学官連携の新たな展開を図ることを目的に、第6回産学官連携サミットが開催されます。

日本学術会議は、内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省、日本経済団体連合体と共に、毎回この会議を主催しています。

参加される方は、次のホームページからご登録願います。ホームページには、会議案内、出展登録、資料・データ等の公開、大学等の研究成果の展示等もありますので、ご参照ください。

<http://www.congre.co.jp/sangakukan/top.html>

【お問い合わせ先】

第6回産学官連携推進会議事務局 担当 青木、星野

電話：03-3263-5394 FAX：03-5216-5552

E-mail：sangakukan@congre.co.jp

=====

日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

また、メールアドレスの変更等がありましたら、事務局 (p228@scj.go.jp) まで御一報いただければ幸いです。

=====

発行：日本学術会議事務局 <http://www.scj.go.jp/>
〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34